

出口紅作くわいし 鉢泉引出盃特別展

# 天地剖判

J E N C H I B O H A N

盃に広がる宇宙の煌めき

「引出黒」の技法で焼成した茶盃の表面に、自然発生した黄金の煌めき。茶盃全体に広がる神秘的な輝きは、「天地剖判」によって発生した宇宙の星々を彷彿とさせる。



金竜海鉢泉引出盃

2025

11/29(土) ~ 12/7(日)

開館：13:00~17:00 【土・日 10:00~17:00】

場所：東光庵 TOKOAN  
(東京都台東区池之端 2-1-44 大本東京本部内)

Meil : [tokyohonbu@oomoto.or.jp](mailto:tokyohonbu@oomoto.or.jp)

主催：大本東京本部

入場：ご自由に来館ください



# TENCHIBOHAN

出口紅作 鉢泉引出盃特別展

## 天地割判

～<sup>もい</sup>盃に広がる宇宙の煌めき～

2025.11.29(土)～12.7(日)13:00～17:00

※土・日は10:00～17:00

会場：茶室「東光庵」

東京都台東区池之端 2-1-44 大本東京本部内

Mail: tokyohonbu@oomoto.or.jp

Tel: 03-3821-3701

入場の予約は不要です。  
ご自由にご来場ください。  
なるべく公共交通機関を  
ご利用ください。



JR 上野駅／御徒町駅より徒歩約 15 分

東京メトロ千代田線 湯島駅／根津駅より徒歩約 7 分

東京メトロ銀座線 上野広小路駅より徒歩約 10 分



金竜海鉢泉引出盃  
銘「球の玉」



金竜海鉢泉引出盃  
銘「金色のからす」

「芸術は宗教の母」と説く大本では、日本の伝統文化を守り、芸術の実践をとおして人間性の向上と豊かな社会の実現を目指しています。

その伝統を受け継ぐ出口紅（大本五代教主）は、平成 17 年、大本発祥の地・梅松苑（京都府綾部市）に「窯芸道場」を開設し、作陶を開始。以来、多忙な公務の合間をぬって数多くの茶盃を手がけ、本年度で 20 年を迎えます。これを記念して、大本東京本部の茶室「東光庵」を会場に、主に「鉢泉引出盃」を中心とした茶盃 19 点を展示します。

「鉢泉引出盃」とは、梅松苑内の金竜海のほとりに湧き出る「鉢泉」を施した茶盃で、「金竜海鉢泉引出盃」と呼んでいます。1200 度の窯の中から真っ赤に燃える茶盃を引き出し、水につけて一気に冷却する「引出黒」の技法で焼成しますが、漆黒になるはずの茶盃の表面に金粉が自然発生し、やがて茶盃全体に拵がり、神秘的な輝きを放つようになりました。

天地創造の神話「天地割判」によって宇宙に輝き始めた星々の煌めきをイメージして、「天地割判～盃に広がる宇宙の煌めき～」をテーマに開催します。

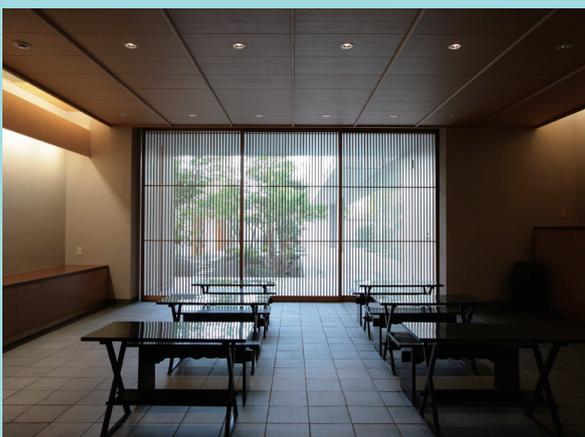


京都府綾部市の  
梅松苑内に  
湧き出る「鉢泉」



ギャラリーおほもと  
(東光苑)

館内にギャラリーを常設。  
出口王仁三郎作「耀盃」  
などを展示しています。  
ご自由にご覧ください。



茶室  
東光庵  
展示場の「東光庵」は、畳席と立礼席が一体となった茶室。大本東京本部1階にあり、気軽にお入りいただけます。